

アーツ前橋が誕生し、市民がアートに注目し、まちの活性化に期待しています。地域アートプロジェクトをアーティストとつくりながらマネジメントを学ぶ講座は2年目を迎え、更に重層的で充実したプログラムになっています。

この事業は、差異や多様性が生きるアートの力に注目し、フラットでインクルーシブな社会システムを持つ多元的共生社会の実現のために、アートを活用し、他者理解と調和あるアートマネジメント(A M)を実行できるマインド/スキルを持つ人材を育てようという企画です。アーツ前橋は、ホワイトキューブの展示以外に、地域アートプロジェクト(A P)で前橋の魅力(人モノコト)を発見して、創造あるまちづくりに貢献してきました。アートは決して一部の愛好家のためのものではありません。私たちが生活していくための「生の身体技法」です。講座では、今までアートから遠ざけられてきた障害者、高齢者、異文化などのダイバーシティを活かし、新たなクリエイティビティをつくり出す文化都市前橋市をめざして、創造的協働で学ぶ機会を提供し、これからの社会にいきるひとのための「他者理解と合意形成」力を学びます。

基礎講座・集中講座・4つの実践講座 [概要・スケジュール]



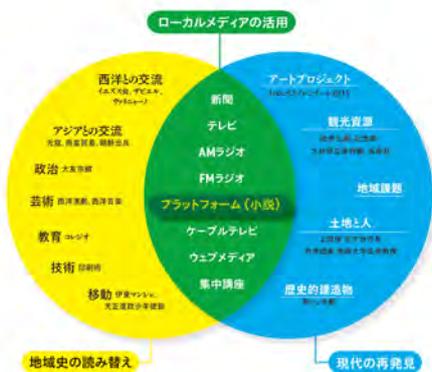
○講座の基本構造

- ①**基礎理論講座**: 開放講座・誰でも受講できます。アートマネジメントの基礎から応用まで、テーマも多様です。
- ②**集中講座**: 「記録と評価」講座。アートプロジェクト運営に必要な広報やデザイン・アーカイブ・評価を学習!(受講生対象)
- ③受講生は、**4つの実践講座**(下記参照)のどれか1つを選択し、②の「記録と評価」講座で、自己のリフレクションをし、成果の確認をしながら、協同的創造の中で、自己のスキルアップもします。APは出来事を体験・記録し、自己と他者のために評価します。実践講座は月1回(土日を中心)程度。

実践・Aコース

前橋メディアパフォーマンス: PortB(高山明・林立騎・田中沙季)

都市・演劇・メディアパフォーマンスより、大分メディアアコレジオマニキュアルより。



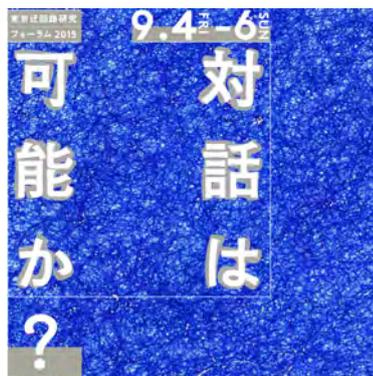
土地の記憶や記録を使って、表現やコミュニケーションを広げていく現代アートの手法を学びながら、地域APのマネジメントをアーティストとともに学ぶ。高山明とPortBは社会問題をインタラクティブな映像メディアなどを用いて、市民参加型の移動型演劇の手法で表現する実験的演劇集団であり、本講座では群馬県内の外国人(労働者)をテーマに現状のリサーチに重点をおき、異文化がアートによってインクルージョンされる意味・手法を受講生は地域資源活用WSオンWSによる講座で学びます。

※Aコースは選抜コースですので、一般の申し込みはしていません。

実践・Bコース

インクルーシブ×サステナブル×クリエイティブな地域活動拠点づくりのマネジメント: 坂倉杏介・長津結一郎(多様性と境界に関する対話と表現の研究所)

フォーラム「対話は可能か?」東京迂回路研究より。



アートによるまちづくりには、多様性を活かし、対話を通して場づくりができる人材が欠かせない。本講座では、前橋中心商店街の特定の空間を使って、社会にある様々な障壁=境界を対話と表現という方法、すなわち広義のアートの身体技法によって、むしろ障害や異文化などのマイノリティの多様性を活かしたコミュニケーションの場づくりを実施する。受講生はプライベートとパブリックの間を往復しながら、日常の再編集を通じて、新しいコミュニケーションの回路を創造しながら、アートマネジメントを学ぶ。本講座では、対話の手法でインクルーシブな場づくりを実践するNPO多様性と境界に関する表現の研究所に全体コーディネートを委嘱します。

実践・Cコース

まえばし未来アトリエ：インクルーシブ美術教育による社会実験：広瀬川美術館からの発信！
 茂木一司・春原史寛・手塚千尋・木村祐子ほか

広瀬川美術館
 未来アトリエ「ラ・ボンヌ」(仮)



戦後初期より展示や子どもアトリエ・工作教室を実践してきた広瀬川美術館を活動拠点として再生するために、前橋市民が持つ同館の豊かなイメージを引き継ぎ、自由な表現者としての「子どもが／とつくるAP」をテーマに、障害児を含む子どもWSなどをAPとして実践する。講座がインクルーシブな場となるために、障害児者・高齢者福祉の創造的活動なども混交し、活動全体を「まえばし未来アトリエ構想」事業として構築する。受講生は、「はみ出しアート活動・展」(仮)を障害児、高齢者などを含むインクルーシブアートWS(出前ワークショップなど)や展覧会づくりを中心に学びます。

実践・Dコース

鑑賞学習アプリ開発とインクルーシブなデザインアプローチ：山城大督ほか

アーツ前橋で使う鑑賞アプリとインクルーシブデザイン(自作イメージ)



アートをみたり、語ったりするワークショップを通して、アーツ前橋のオリジナル『デジタル・ミュージアム・ガイド』を講座参加者と共に開発するアートプロジェクトです。

H27年度のプレ鑑賞アプリ Forks を発展し、鑑賞ガイドや事後の感想の共有や発信などの総合的なアプリを開発します。インクルーシブデザインによって、障害者等へのアクセスを同時に考えます。

ふりがな				性別	男・女
氏名					
生年月日				満年齢	歳
住所	〒			職業	<small>(学校名・学部等)</small>
電話番号	(携帯・自宅・勤務先) (通話可能時間： 時～ 時頃)				
FAX		e-mail	PC	携帯	
希望コース (○)	集中講座+Bコース		集中講座+Cコース		集中講座+Dコース
	Bコース		Cコース		Dコース
申込の理由や活動歴 (受講の動機、今までの地域における文化活動歴・経験 [アーツ前橋のサポーター経験などを含む]、講座で学んでみたいことなど。書類選考の資料しますので、必須！)					

※受講申込記入にあたっての注意事項

- ・応募者多数の場合には、申込理由などによる書類選考により、B・C・Dコースの人数を調整いたします。Aコースは選抜コースですので、一般の申込はしていません。集中講座(記録と評価)は任意ですが、なるべく受講をしてください。
- ・受講生は、氏名や活動中の写真などを講座の広報活動(facebook等)や研究(報告書等)に掲載することがありますので、ご承諾をお願いします。
- ・申込書に記載された個人情報講座の運営以外の目的には使用しません。
- ・講座受講の条件として、休まず受講できる方に限ります。※途中で休まなければならぬ受講者の方は別途ご相談いたします。

締切
選考
お問い合わせ
お申し込み

平成28年4月29日(金)(必着)

書類選考の上、平成28年5月6日(金)までにemailでお知らせします。

群馬大学教育学部美術教育講座・茂木研究室
 HP:<http://moka7887.p2.bindsite.jp/w1docs/pg123.html>
 email:gundaiart2015@gmail.com

住所:〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 群馬大学教育学部 事業担当:中島・宮川・福西

FAX:027-220-7310

主催:群馬大学 共催:前橋市

